

博士は 未来を 切り拓く。

HaKaSe<sup>+</sup>

Doctoral talents Envision a Future.

# 金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト プロジェクト紹介&令和8年度4月期募集説明

募集内容に大幅な変更があります。  
詳細は、令和8年度4月期選抜実施要項を必ず確認してください。

HaKaSe<sup>+</sup>合同実行委員会委員長／  
理事（総括・大学改革・教育・情報担当）・副学長

森本 章治

- 1. 我が国による博士人材支援強化の背景  
・・・スライド p.2～5
- 2. 博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト（HaKaSe<sup>+</sup>）の制度概要  
・・・スライド p.6～9
- 3. HaKaSe<sup>+</sup>令和8年度4月期募集説明  
・・・スライド p.10～15
- 4. HaKaSe<sup>+</sup>選抜学生の能力・特性を高める取組み  
キャリア開発・育成コンテンツ  
・・・スライド p.16～22

- 目指す「博士人材」は？
- なぜ「博士」を目指すのでしょうか？
- 「博士になる」って、何になること？
- なぜ「HaKaSe<sup>+</sup>」に申請を考えているのでしょうか。
- HaKaSe<sup>+</sup>が育てたい博士人材とは？

## 世界情勢・我が国の現状は？

- 経済競争と経済格差の拡大
- 社会・産業構造の変化
- 不透明さを増す社会情勢
- 未曾有のCOVID-19 Pandemicを契機とした価値観の変化 etc.

複合的・複層的な原因が絡む  
多様な社会課題が山積

「知」を結集させ新たな価値を生み出し  
未来社会を切り拓く人材が不可欠

## いま、求められる「博士人材」

- 深い専門性と広い視野
- 高い課題発見力と課題解決力（未知へのアプローチ）
- 国力の源泉「イノベーション」の未来の担い手



学術的「問」に対し、鍛錬を積み重ね、新たな解を生み出し続ける  
しなやかさとタフネスを併せ持つ博士人材が社会で求められている





令和6年3月26日文部科学省が公表

## 取組の方針 | POLICY

- 1 産業界等と連携し、博士人材の幅広いキャリアパス開拓を推進
- 2 教育の質保証や国際化の推進などにより大学院教育を充実
- 3 博士課程学生が安心して研究に打ち込める環境を実現
- 4 初等中等教育から高等教育段階まで、博士課程進学へのモチベーションを高める取組を切れ目なく実施

## 具体的取組 | PLAN

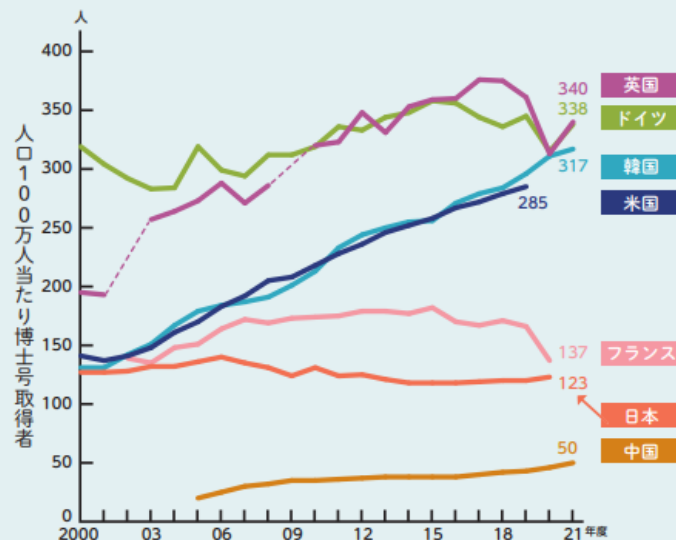
社会における博士人材の  
多様なキャリアパスの構築

大学院改革と  
学生等への支援

学生本人への動機づけ

## 諸外国との比較

人口100万人当たりの博士号取得者数



出典：科学技術・学術政策研究所「科学技術指標2023」を基に文部科学省作成

日本で  
博士号取得者数が  
減少傾向である中、  
国として取組を  
切れ目なく  
実施する方針

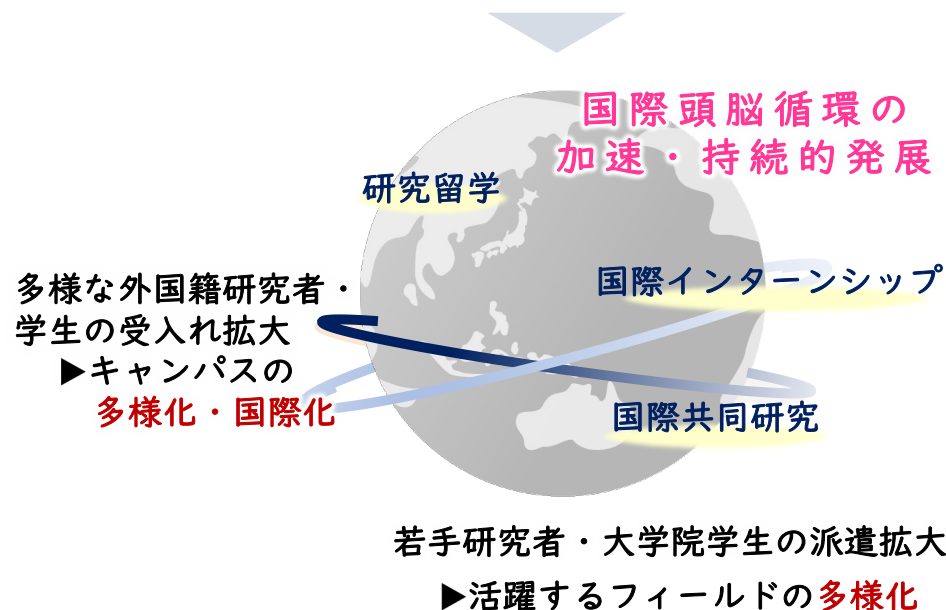
金沢大学では、「大学院教育の高度化の加速」と「博士人材支援の強化」を両輪で進める

金沢大学  
大学憲章

地域と世界に開かれた教育重視の研究大学

外国人留学生の受入拡大と国際交流による  
グローバル人材の育成  
—分野横断型の多層的な多文化共修教育と  
Global Innovation Campus の実現—

大学の国際化による  
ソーシャルインパクト創出支援事業



博士人材

研究

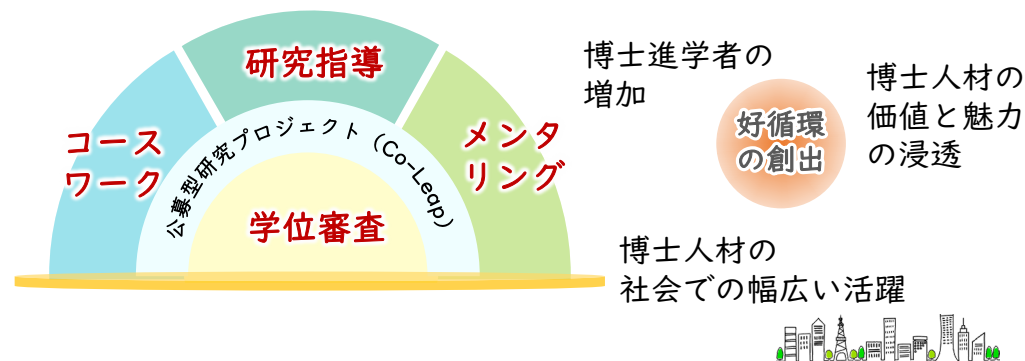
教育

未来への新たな価値を創造し、  
社会の持続的な発展を牽引する博士人材  
「新価値創造人材」を育成

未来を先導する世界トップレベル  
大学院教育拠点創出事業（FLAGs）

総合型採択4大学のうち  
1大学に！

より開かれた環境と多様なセクターとの協働  
による博士教育へ



新たな価値を創造する博士人材の  
持続的な輩出拠点に

## 金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe<sup>+</sup>)

- 「我が国と世界の科学技術の進展及びイノベーションの創出」への高い意欲を持ち、優秀な学生の博士課程・博士後期課程進学を推し進め、**金沢大学の研究力強化の一翼を担う博士人材**を質的・量的に拡充する。
- **産学官の多様な場で活躍できる博士人材**を輩出する。

### 研究専念環境の整備

### 学際性・国際性

### キャリア形成支援

### 経済的支援の充実

採択  
事業

JST  
「次世代研究者挑戦的研究プログラム  
(SPRING)」  
令和5年度採択

JST  
「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の  
育成事業 (BOOST) 次世代AI人材育成プログラム  
(博士後期課程学生)」 令和5年度採択

HaKaSe<sup>+</sup>選抜学生・  
予約採用者は申請に  
チャレンジすること!

プログラム名	「知」の共創と往還で 実現する新価値創造人材育成 プロジェクト (HaKaSe <sup>+</sup> for SPRING)	金沢大学AI Open Science基盤の 知識循環が可能にする 先駆的AIクロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe <sup>+</sup> for BOOST)	日本学術振興会 特別研究員DC	国費外国人留学生 (研究留学生)
事業の概要	研究支援・ キャリア形成支援	AI分野及びAI分野における 新興・融合領域(次世代AI 分野)の人材育成及び先端的 研究開発の推進	我が国の学術研究の 将来を担う者への 研究奨学金	日本政府 (文部科学省) 奨学金
対象研究科	全研究科	全研究科	全研究科	全研究科
課程	D	D	D	M・D
定員	160名前後(全体計)	2名/年度	DC1: 700名程度/年度 DC2: 1,100名程度/年度 (全国で)	20~30名程度/年度

▲ 卓越した博士人材の輩出に向けた我が国を挙げた事業において、金沢大学独自の事業を展開

研究支援・  
キャリア形成支援

## 1 「知」の共創と往還で実現する新価値創造人材育成プロジェクト (HaKaSe<sup>+</sup> for SPRING)

支援対象研究科・課程 博士後期・博士課程を擁する全研究科

日本人学生と外国人留学生とで  
申請資格・支援内容が相違

- ・「知」の共創と往還による共修共学環境のなかで、未来への新たな価値を生み出すことのできるイノベティブな博士人材を育成するプロジェクト
- ・自身の研究分野にとらわれない広い視野，社会課題と向き合う姿勢と行動力を持ち，我が国及び世界の科学技術の進展やイノベーションの創出に貢献する優秀で志高い博士人材を支援

## 2 金沢大学AI Open Science基盤の知識循環が可能にする 先駆的AIクロスオーバー博士人材育成プロジェクト (HaKaSe<sup>+</sup> for BOOST)

次世代AIの  
研究開発に特化

支援対象研究科・課程 博士後期・博士課程を擁する全研究科

- ・高度なAI知識とスキルに裏打ちされた，先端的なAI理論研究や様々な専門分野におけるAI応用研究を推進し，次世代AIの研究開発を牽引していく博士人材を育成するプロジェクト
- ・AI学術領域への探究心と，創造的なAI研究を進められる資質を有する優秀な博士学生を支援

## 3 博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト予約採用 (HaKaSe<sup>+</sup> 予約採用)

日本人学生のみ

進学促進のため  
本学独自に  
制度構築

支援対象研究科・課程 博士前期・修士課程を擁する全研究科，6年制学士課程（医薬保健学域薬学類5年次・6年次）

- ・博士学位取得後の活躍を目指し，博士後期・博士課程（4年制）への進学を確約する博士前期・修士課程及び学士課程（6年制）5年次・6年次の学生をHaKaSe<sup>+</sup>の予約採用者として採用
- ・予約採用者には，入学料・授業料を全額免除し，経済的負担を軽減

博士後期課程・博士課程進学時に  
本選抜審査を経てHaKaSe<sup>+</sup>選抜学生  
として本採用（予定）

Point

- 申請時に，申請資格を満たす事業の中から希望事業を選択（複数可能）
- 選抜結果と申請者の研究分野及び研究計画の内容を踏まえ，HaKaSe<sup>+</sup>が最終的な採用事業を決定



# HaKaSe<sup>+</sup> 各事業における支援対象学生

令和8年度予定

令和8年4月1日時点		<b>1</b> 「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成プロジェクト (HaKaSe <sup>+</sup> for SPRING)		<b>2</b> 金沢大学AIOpen Science 基盤の知識循環が可能にする 先駆的AIクロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe <sup>+</sup> for BOOST)	<b>3</b> 博士研究人材支援・ 研究力強化戦略プロジェクト 予約採用 (HaKaSe <sup>+</sup> 予約採用)
支援期間 (原則)		博士後期課程 又は博士課程 (4年制) の標準修業年限内		博士後期課程 又は博士課程 (4年制) の標準修業年限内	博士前期・修士課程の 標準修業年限内又は 医薬保健学域薬学類 5年次及び6年次の標準的な 修業年限 (2年間) の範囲内
定員		169名 (全体計)		3名/年度	25名程度/年度
学生区分		日本人学生 (所定の在留資格を持つ外国 籍の者を含む)	国費留学生及び 私費外国人留学生(「留学」 の在留資格を持つ者)	日本人学生及び私費外国人留学生	日本人学生のみ
申請 対象 課程	博士前期・ 修士課程	×	×	×	○ 在学月数12月以内の者のみ
	学士課程 (6年制)	×	×		○ 医薬保健学域薬学類5年次又は 6年次に進級している者かつ 5年次進級後の在学月数が 12月以内の者のみ
	博士後期課程	○ ・ 在学月数12月以内の者のみ ・ 過去のHaKaSe <sup>+</sup> 選抜に おいて不採用となった者の 再申請は一度のみ認める (予約採用申請時の不採用は 含めない)	○	○ 令和8年度4月期入学者又は 令和7年度4月期入学者のうち 在学月数12月の者	×
	博士課程 (4年制)		私費外国人留学生は 令和8年度4月期入学者のみ	○ 令和7年度4月期入学者のうち 在学月数12月の者のみ又は 令和6年度4月期入学者のうち 在学月数24月の者	×

# HaKaSe<sup>+</sup> 各事業の経済的支援内容

令和8年度予定

		日本学術振興会 特別研究員 (DC)	① 「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成プロジェクト (HaKaSe <sup>+</sup> for SPRING)	② 金沢大学AI Open Science基盤の 知識循環が可能にする 先駆的AIクロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe <sup>+</sup> for BOOST)	③ 博士研究人材支援・ 研究力強化戦略プロジェクト 予約採用 (HaKaSe <sup>+</sup> 予約採用)	
学生区分			日本人学生 (所定の在留資格を 持つ外国籍の者を含 む)	国費留学生及び 私費外国人留学生 (「留学」の在留資格を 持つ者)	日本人学生及び 私費外国人留学生	日本人学生のみ
博士前期・ 修士課程 /学士課程 (6年制) 5・6年次	奨励金／月					—
	RA給与					—
博士後期・ 博士課程	奨励金／月	200,000円 評価により、最終年度に 研究奨励金特別手当 (30,000円/月(最大12ヶ月 分))追加支給の可能性	180,000円	—	250,000円	
	研究費／年	科学研究費助成事業 (特別研究員奨励費) 1,500千円以内	400,000円	400,000円	900,000円	
	RA給与／ 年	—	—	上限 約240,000円 (私費外国人留学生に限る) 真に優秀と認められる者に 対し、予算の範囲内で 毎年度の適用者を決定	—	
旅費等支援		—	独自支援有	独自支援有	独自支援有	—
入学料免除		全額免除 (DCIに採用され入学する者 に適用)	—	—	—	全額免除 ・博士前期・修士課程は採用 年月の入学者のみ ・学士課程(6年制)は博士 課程(4年制)入学時の 入学料に代える
授業料免除		全額免除 (標準修業年限内に限り適用)	半額免除	—	半額免除	全額免除

9

# HaKaSe<sup>+</sup> 令和7年度4月期スケジュールと募集人員

## 令和8年度4月期スケジュール

事項	日程	
令和7年度4月期募集の公募開始	令和7年12月24日（水）	
申請期間	令和7年12月24日（水）～令和8年1月14日（水）正午〔必着〕	
面接審査対象可否の通知	令和8年1月27日（火）まで	
面接審査で用いるスライドデータ提出期限	令和8年1月28日（水）正午〔必着〕	
面接審査	・日本人学生 ・外国人留学生 （HaKaSe <sup>+</sup> for BOOST申請者）	令和8年2月初旬から中旬（土日・祝日を含む）にかけて実施
	・外国人留学生 （HaKaSe <sup>+</sup> for SPRING申請者）	— （原則として書面審査により採用者を決定する）
選抜結果発表	令和8年3月末日まで	
HaKaSe <sup>+</sup> 採用日	令和8年4月1日（水）	

申請にあたっては、主任指導（予定）教員と相談し、推薦を得てください。

## 募集人員（令和8年度）

<div>1</div> <div>「知」の共創と往還で実現する新価値創造人材育成プロジェクト (HaKaSe<sup>+</sup> for SPRING)</div>	<div>2</div> <div>金沢大学AI Open Science基盤の知識循環が可能にする先駆的AIクロスオーバー博士人材育成プロジェクト (HaKaSe<sup>+</sup> for BOOST)</div>	<div>3</div> <div>博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト 予約採用 (HaKaSe<sup>+</sup> 予約採用)</div>
45名程度	3名 4月期募集のみ	25名程度

## 重要事項

- HaKaSe<sup>+</sup>で実施する事業はいずれも、金沢大学が国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）による機関支援を受けて実施する事業である。
- 日本の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な博士学生が**研究に専念するとともに、博士学位をもって社会で活躍する人材**となるに必要である**学際性や国際性、広い視野の涵養、キャリア形成に資する支援を実施**するものであり、**単なる経済的支援制度ではない**。
- **申請資格又は採用者の義務に抵触する事実が判明した際には、支援の停止、採用の取消、受給したすべての経済的支援の返還等が課されることを自覚し、採用者として責任ある行動を求める。**

## 採用者の義務

### 全事業共通：

- 本学大学院博士後期・博士課程修了後の進路において、博士学位をもって、我が国の科学技術・イノベーションの創造に貢献すること、及び在学中から計画的に就職活動を行い、修了後速やかに就職すること
- 学業及び研究に専念し、学会発表や論文発表等研究成果を創出し、かつ標準修業年限内に本学大学院博士後期・博士課程を修了し、博士学位を取得すること
- 研究力向上等及びキャリア形成支援に関するプログラムを受講し、受講者アンケートやフォローアップに回答すること、受講プログラムの選択及び受講数については、HaKaSe<sup>+</sup>が別途指示する要件を満たすこと
- 毎年度、学修及び研究の進捗状況並びに成果等を報告すること

### HaKaSe<sup>+</sup> for BOOST：

- 支援期間中にAI研究の学会発表や論文発表を行うこと
- （外国人留学生）本学大学院博士後期・博士課程修了後、3年以上、日本の企業、大学、研究所等（在外の現地法人を含む）又は外資系企業の日本国内の事業所に就職することを誓約すること



## 評価の観点

### 全事業共通：

- 社会課題への関心と，HaKaSe<sup>+</sup>選抜学生として取り組む自身の研究の位置付け
- 研究の目的・目標・意義，及び研究内容の挑戦性・独創性
- 研究遂行能力と，発展的な展開への期待
- 目指す博士人材像の「HaKaSe<sup>+</sup>」趣旨との合致
- キャリアビジョンと我が国の科学技術・イノベーションへの貢献

### HaKaSe<sup>+</sup> for BOOSTを希望する申請者：以下の観点を上記に追加

- AI研究に関する知識・スキル及び研究経験や研究実績
- 次世代AI研究を遂行することへの意欲と資質

## HaKaSe<sup>+</sup> 予約採用に申請できる者

日本人学生のみ

申請可能期間  
支援期間

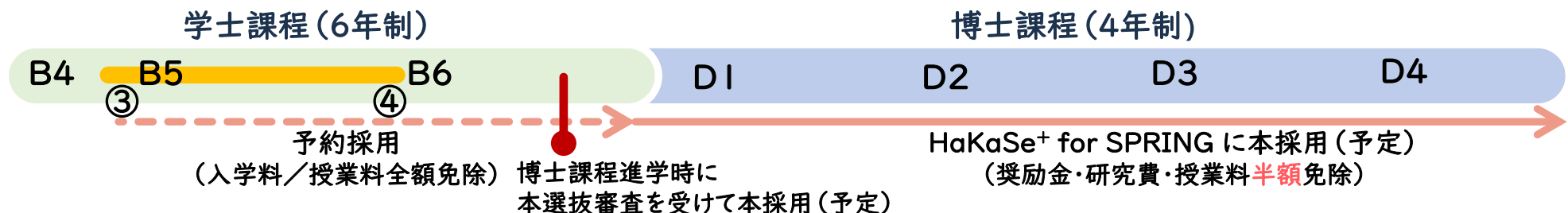
**M**aster

- ① 令和8年度4月期に大学院博士前期・修士課程に入学・進学する学生  
(2年後に博士後期課程・博士課程に進学)
- ② 令和8年4月に, 大学院博士前期・修士課程の在学月数が12月以内  
(ちょうど2年次に進学するまで) の学生



**B**achelor

- ③ 令和8年4月に, 医薬保健学域薬学類5年次に進学する学生  
(2年後に博士課程に進学)
- ④ 令和8年4月に, 医薬保健学域薬学類5年次に進学してからの在学月数が12月以内の学生  
(5年次に在学またはちょうど6年次に進学する学生)



### Point

・博士後期・博士課程への進学, 博士後期・博士課程の修了, 博士学位取得後の活躍を確約できること。

## HaKaSe<sup>+</sup> for SPRINGに申請できる者

申請可能期間

支援期間

### 日本人学生

Doctor

- ① 令和8年度4月期に大学院博士後期・博士課程に入学・進学する学生
- ② 令和8年4月に、大学院博士後期・博士課程の在学月数が12月以内（ちょうど2年次に進学するまで）の学生

博士後期・博士課程（4年制）



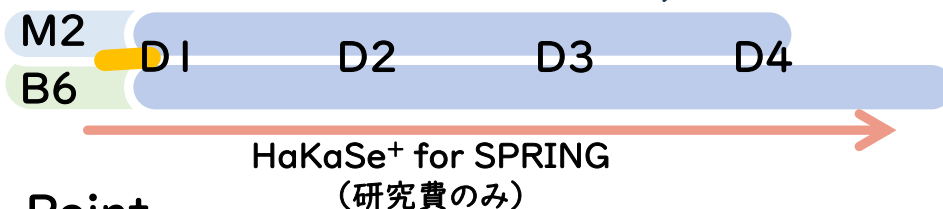
### 外国人留学生

Doctor

- (私費外国人留学生) 令和8年度4月期に大学院博士後期・博士課程に入学する学生のみ
- (国費外国人留学生) 令和8年度4月期に大学院博士後期・博士課程に入学・進学する学生  
またはすでに在学している学生

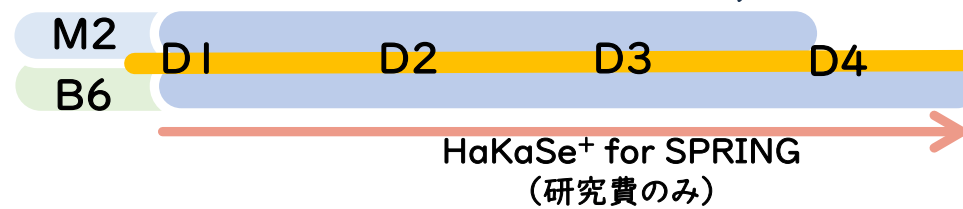
[私費外国人留学生]

博士後期・博士課程（4年制）



[国費外国人留学生]

博士後期・博士課程（4年制）



Point

・日本人学生と外国人留学生とで申請可能時期, 申請回数, 経済的支援内容が異なることに留意すること。

## HaKaSe<sup>+</sup> for BOOSTに申請できる者

申請可能期間

支援期間

### 博士後期課程

D<sub>octor</sub>

- ① 令和8年度4月期に大学院博士後期課程に入学・進学する学生
- ② 令和7年度4月期に大学院博士後期課程に入学・進学し、かつ、令和8年4月時点で在学月数12月の学生

### 博士後期課程

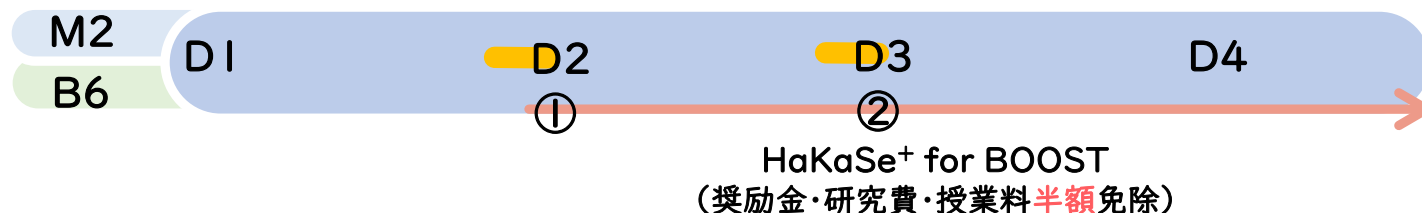


### 博士課程

D<sub>octor</sub>

- ① 令和7年度4月期に大学院博士課程に入学・進学し、かつ、令和8年4月時点で在学月数12月の学生する学生
- ② 令和6年度4月期に大学院博士課程に入学・進学し、かつ、令和8年4月時点で在学月数24月の学生

### 博士課程（4年制）



### Point

・外国人留学生は、博士後期・博士課程修了後の進路において日本定着に係る申請資格を満たすこと。

# HaKaSe<sup>+</sup>選抜学生に求める能力・特性とキャリア開発・育成コンテンツ

選抜学生が獲得すべき能力・特性と、それらを育むHaKaSe<sup>+</sup> キャリア開発・育成コンテンツの対応

	<HaKaSe <sup>+</sup> キャリア開発・育成コンテンツ>						
<獲得すべき能力・特性>	異分野交流による 課題探索会 「異分野への扉」	HaKaSe <sup>+</sup> 海外 跳躍プログラム 「HaKaSe <sup>+</sup> Global Camp」	インターンシップ	KU博士キャリア セッション	大学院GS 基盤・発展科目	トランスファラ ブルスキル 向上セミナー	アカデミック スキル 向上セミナー
高度な専門性 ・ 学際性	○	○	○	○	○		○
国際性	○	○			○		○
課題発見 ・ 解決力	○	○	○	○	○	○	○
共創力	○	○	○		○	○	○
イノベーション マインド ・行動力	○	○	○		○	○	○
キャリア開拓力		○	○	○	○	○	○

- ▶ HaKaSe<sup>+</sup>選抜学生に求める6つの能力・特性を、「能動性」「独創性」「主導性」「変革性」のコンピテンシー（優れた成果を創出する個人の能力・行動特性）レベルに応じ、5段階で自己評価

選抜学生は各カテゴリーから1つ以上の企画に参加が必要

セミナー、講演会は各回60～90分程度

## Category 1

2025年度は2回に分けて  
開催、各回3～4時間

### 「異分野への扉」 -異分野交流による異分野課題探索会-

＊年1回、選抜学生全員が一堂に会する  
イベント

## Category 2

### HaKaSe<sup>+</sup> for WISE

- ・ Student-Selected Seminar
- ・ 連携先機関による講演会
- ・ 卓越大学院プログラム間交流会  
(他大学卓越大学院プログラム学生との交流)

## Category 3

### HaKaSe<sup>+</sup> for BOOST

- ・ AIレクチャー＆実習  
(Deep Lectures & Trainings)
- ・ AI理論・実践セミナー  
(Advanced Lectures)
- ・ AIキャッチアップセミナー

## Category 4

### KU博士キャリアセッション

- ・ 博士キャリアガイダンス
- ・ 博士学生と企業との交流会
- ・ 次世代三々塾  
(世界第一線で活躍する研究者による講演)
- ・ キャリアディスカバリー講座  
(産業界等で活躍する本学博士修了者による講演)

## Category 5

### KU博士トランスファラブルスキル向上セミナー

## Category 6

### KU博士アカデミックスキル向上セミナー

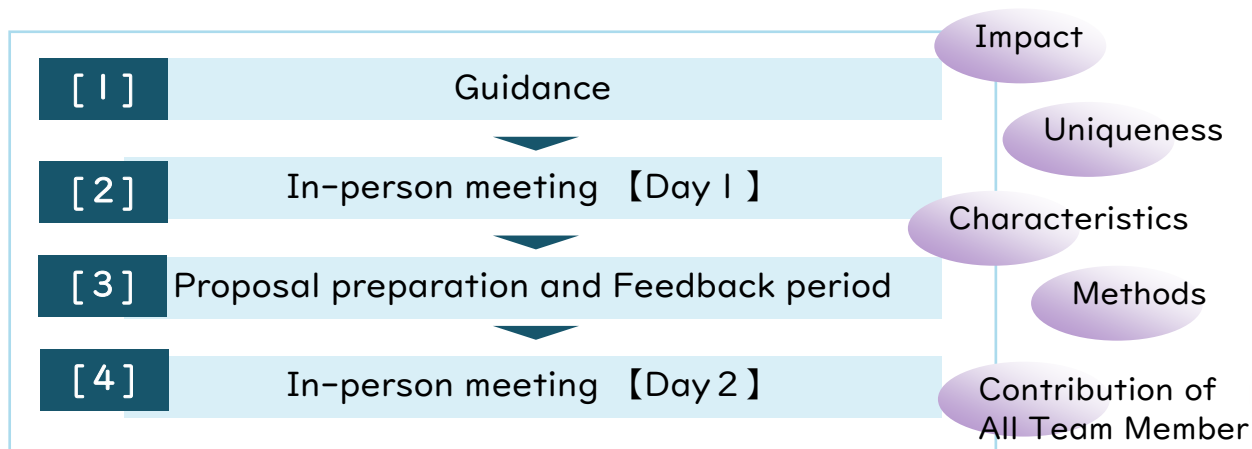


## 「異分野への扉」 ～異分野交流による異分野課題探索会～

毎年度開催

2024.12.3開催

HaKaSe<sup>+</sup>選抜学生が一堂に会し、**自身の研究と社会とのつながりを意識**した上で**相互交流を深めるとともに、新たな価値創造の提案を行うグループワーク**を実施



選抜学生150名、HaKaSe<sup>+</sup>担当教員が一堂に集結

- ▶ 選抜学生同士による同世代のネットワークを形成
- ▶ 博士人材に求められる、構想力、立案力や提案力、コミュニケーション力、共創力を醸成
- ▶ 異分野の知見や技術に触れ、自身の研究への応用やコラボレーションへの動機付けに

## 「HaKaSe<sup>+</sup> Global Camp」 ～HaKaSe<sup>+</sup>選抜学生のためのOriginalの海外跳躍プログラム～

in Taiwan

令和5年度～



国立台湾師範大学 (NTNU)  
とのタイアップ



in the Philippines

令和7年度～



WHO, UNICEF, JICA等  
の国際機関にて  
社会課題ディスカッション

## 博士学生自身の主体的なキャリア形成支援企画

博士学生、博士進学への意欲を有する博士前期・修士課程学生及び学士課程学生を対象として博士人材に特化したキャリア形成企画「KU博士キャリアセッション」を実施

博士号は  
未来のキャリアへの  
パスポート

- HaKaSe+が本学キャリア支援室と協働して開催
- 高度な専門性を持つ博士人材として、主体的なキャリアデザインを支援する企画により、選抜学生のキャリア形成を支援
- より早期からの博士進学動機付けにつながるキャリア企画を実施
- 分野（文系・理系）に応じたOnlineキャリアセミナーを実施

### 博士学生就職・キャリアガイダンス ～博士学生の就職活動はココから！

レクチャーと実践的なワークとの2部構成により、**博士人材に特化した就活ガイダンス**を実施

（2025年は9月24日開催）

- \*社会からの博士人材に寄せられる期待
- \*企業が評価する博士人材の能力
- \*博士人材の多様な進路の可能性と、研究とキャリア形成の両立

レクチャー

ワーク

\*現在の研究テーマや将来実現したいことから、ビジョン・アピール内容をまとめる実践ワーク

\*言語化の大切さを体得

### 金沢大学博士学生と企業との交流会

- 2025年10月実施時は、地域企業を含む**13社**の研究・開発職、人事担当者が参加
- 博士人材と企業が互いを知り、偶然の出会いからキャリア構築につながる**企業との対話機会**

ポスター発表で、博士学生が企業担当者に自身の専門分野や研究内容を説明

企業担当者による会社紹介

企業のブースで、企業の特色や研究開発業務の内容、企業が期待する博士人材などに話を聴く博士学生ら

#### 【参加企業13社】

(株)サイバーエージェント, santec Holdings(株), JFEテクノリサーチ(株), 澁谷工業(株), 信越化学工業(株), (株)ダイセル, タワーパートナーズセミコンダクター(株), 津田駒工業(株), (株)とめ研究所, (株)日本入試センター, ヌヴォンテクノロジージャパン(株), マルホ(株), 国立研究開発法人産業技術総合研究所

### Career Discovery 講座

産業界等で活躍する本学博士後期・博士課程修了者が**身近なロールモデル**として、自身が博士人材として築くキャリア、博士課程での糧を語る **2025.10.6開催**





## 博士人材の魅力・価値を発信し，博士進学意欲を向上



### 次世代三々塾

【三々塾】 本学の前身である第四高等学校で学生が修養と勉学の間として共同で自主的に生活した下宿

世界第一線で活躍する研究者が，研究者としての歩み，自身を研究へと駆り立てる思い，博士人材への期待を参加学生に語り掛け，学生の博士進学を鼓舞する。

### 第9回(2025.2.14開催)



栄養・代謝研究の  
最前線で活躍する  
国内屈指の  
フロンティア研究者  
6名が登場

### 第8回(2024.11.29開催)

副学長(産学連携・研究(総括)  
担当)/株式会社ビジョンインキュ  
ベイト代表取締役の松本邦夫ナノ  
生命科学研究所・特任教授が講演

「人の役に立つ研究をしたい」  
という夢を熱く語った



### 学類学生・修士学生向けキャリア支援ガイダンス 『博士進学とその先のキャリアデザイン』

2025.6.10開催

博士が産業界で活躍する理由と期待，アカデミックキャリア，  
博士学生の採用活動などを基に，博士課程在学中のキャリア  
開発のために取り組むべき具体的な行動を解説



【主たる対象】  
学士・修士学生



### 先輩博士の声「HaKaSe+ Stories」

*Your ideas will  
change you, society,  
and eventually  
the world.*

海外の自然環境を  
舞台に  
地球科学を探究し  
模索したキャリアの  
広がり

自ら発見した  
研究の種を追求した  
経験を活かし  
新たな分野で  
企業を支える一員に

福田 実佑  
FUKUDA Minoru  
ナノ精密工学・理工学卓越大学院プログラム  
新学術創成研究科 ナノ生命科学専攻  
2022年度修了

失敗を新たな成果  
につなげ  
化学の発展を担う  
研究者に

菅本 大空  
SASAMOTO Osamu  
ナノ精密工学・理工学卓越大学院プログラム  
産業医工学総合研究科 創薬科学専攻  
2022年度修了

逆境こそが  
次へのステップ。  
地道さと  
諦めないことが  
成功への鍵。

後藤 駿汰  
GOTO Seta  
次世代博士人材創成プロジェクト  
産業医工学総合研究科 保健科学専攻  
2022年度修了

好きな研究に  
のめりこみ  
つかった  
企業研究者の道

小沼 実希  
KONUMA Miku  
次世代博士人材創成プロジェクト  
産業医工学総合研究科 薬学専攻  
2022年度修了

HaKaSe+の  
Webサイトに掲載

支援を受けた選抜学生の  
修了生が博士進学の動機，  
博士課程で得たこと，  
キャリアの選択などにつ  
いて，自身の率直な言葉  
に乗せて，ロールモデル  
として博士人材のキャリ  
アの広がり示している。

Ha Ka Se+ STORIES

先輩博士の声

## トランスファラブルスキル向上セミナー

アカデミア、産業界での活躍を問わず、  
博士人材が備え、高めるべきスキルを具体化した、  
Online講義

・全6回シリーズ — 日本能率協会グループ

Transferrable Skills Improvement Online Seminar 2025  
トランスファラブルスキル向上セミナー

全6回の講義概要・スキル向上ポイント (日本能率協会グループ)

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
社会で活躍する研究者になるために	研究者のためのコミュニケーションスキル	研究者に求められる論理思考	研究者のためのプレゼンテーションスキル	研究テーマ推進の進め方	研究テーマ企画の進め方
7/9 (水) 18:00-18:00	7/24 (水) 18:00-18:00	8/4 (月) 18:00-18:00	8/19 (水) 18:00-18:00	9/5 (金) 18:00-18:00	9/30 (水) 18:00-18:00
(大崎真奈美 講師)	(大崎真奈美 講師)	(丹羽哲夫 講師)	(丹羽哲夫 講師)	(高橋 央 講師)	(渡部 久 講師)

全6回のうち、関心のある1講座だけの受講も受け付けます。  
(オンラインのUIIや資料の送付の都合上、事前に受講申し込みください)  
※ 受講料は別途必要です。詳しくはお問い合わせください。

・全5回シリーズ — LabBase Inc.

- Leadership
- Presentation skill in Document
- Presentation skill in Talk
- Psychological safety
- Feedback(Coaching)

## アカデミックスキル向上セミナー

研究時間に合わせて受講できるオンデマンド  
コンテンツを提供

- ・ CACTUS Seminar Video  
20トピック (日英) を開講
- ・ Nature Masterclasses On-demand Courses

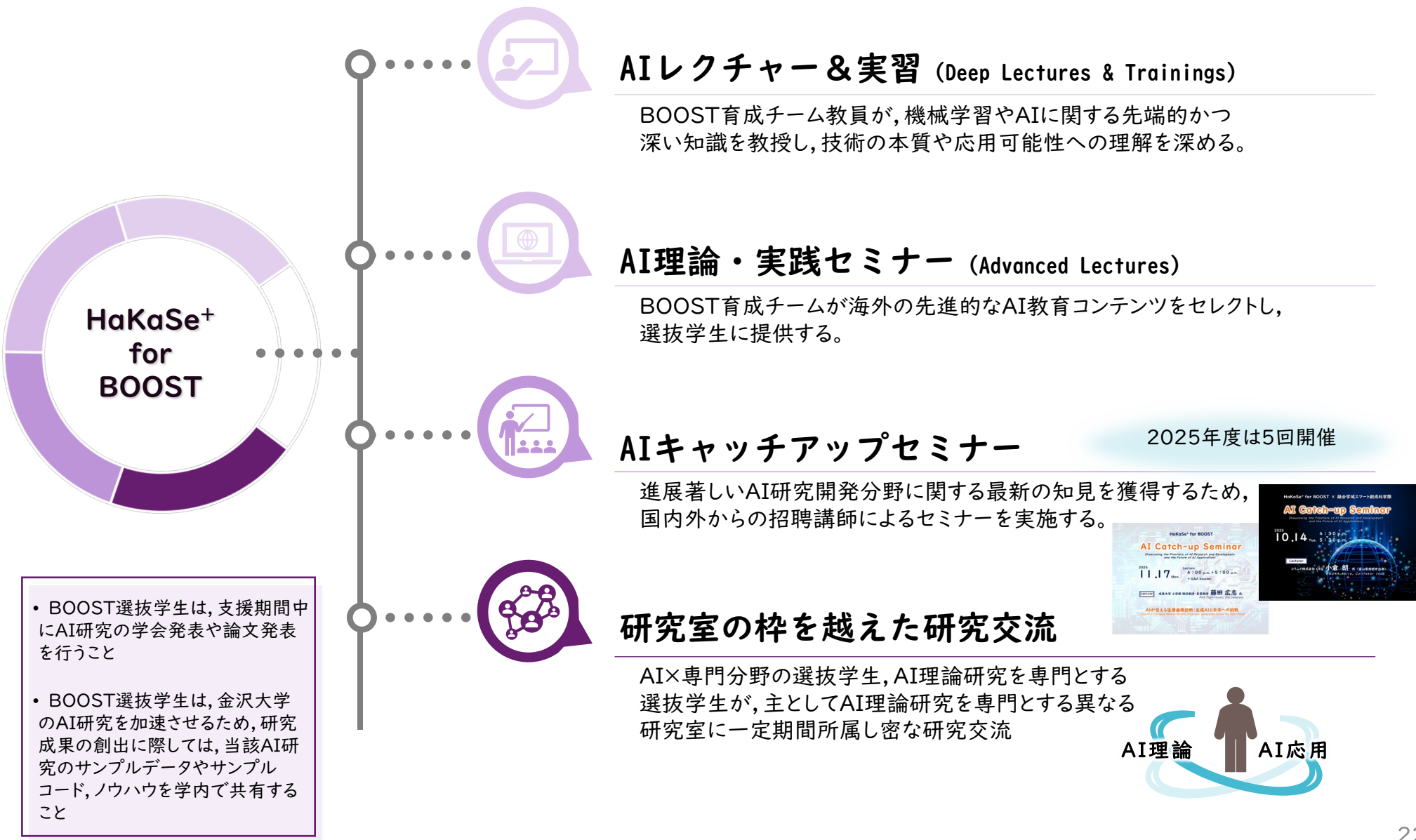
## Nature Research Academies

Nature専属講師による研究スキル向上Workshop

2025年度は2026年3月開催予定

nature research  
academies

# 金沢大学AI Open Science基盤の知識循環が可能にする 先駆的AIクロスオーバー博士人材育成プロジェクト(HaKaSe<sup>+</sup> for BOOST)



# H a K a S e +

「博士進学を目指す学生の後押し」と「未来を切り拓く博士人材になってほしい」  
という願いを込めたキャッチコピー

[Contact]

金沢大学学務部学務課

E-mail : jisedai[at]adm.kanazawa-u.ac.jp  
[at]を@に置き換えてください。

Website :

博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト  
<https://phd.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

